

平成30年度

決算の概要

学校法人昭和大学

平成30年度 学校法人昭和大学の決算は、令和元年5月14日の理事会で承認され、同日31日の評議員会に報告しました。平成30年度の主な事業は以下の通りです。創立90周年記念事業の382万円で、支払資金が2億2,426万円の減少となりました。収入の部の増で執行率は100.1%となりました。この教育研究費の中で大きな比重を占める、薬品費・医療材料費・給食材料費・医療委託費からなる「直接医療経費」は医療収入の33.7%でした。管理経費支出は1億1,874万円の増で執行率は103.4%となりました。

平成30年度 資金収支計算書

Table with 2 main columns: 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenditure). Rows include 学生生徒等納付金収入, 手数料収入, 寄付金収入, etc.

平成30年度 事業活動収支計算書

Table with 2 main columns: 事業活動収入の部 (Operating Income) and 事業活動支出の部 (Operating Expenses). Rows include 学生生徒等納付金, 手数料, 寄付金, etc.

貸借対照表 平成31年3月31日現在(単位:円)

Table with 2 main columns: 資産の部 (Assets) and 負債の部 (Liabilities). Rows include 固定資産, 有形固定資産, 特定資産, etc.

また、土地、建物等の施設関係支出は予算に比べて17億1,052万円の減で執行率は73.5%、教育研究用機器備品、図書などの設備関係支出は7億1,739万円の減で執行率は70.4%となりました。これらの以外の科目では借入金等返済支出、資産運用支出等が二、事業活動収支について、事業活動収支は企業会計の損益計算に近いもので収支均衡状態を測定し、経営状況を明らかにするものであり、諸活動の収入を合計した事業活動収入の合計は1,147億1,649万9千円となり、予算対比で14億4,335万円の増加となりました。科目ごとの金額は資金収支と重複しますが、主要科目の構成割合を示します。学生生徒等納付金は8.2%、経常費等補助金は4.3%、医療収入は3.6%となりました。一方、事業活動支出の部合計は1,124億7,498万9千円となり、支出合計は予算対比で6億2,510万円の減少となりました。人件費は45.0%、教育研究費は50.0%、管理経費は3.6%となりました。なお、資金の動きを伴わない退職給付引当金繰入額2億8,869万9千円が人件費に、減価償却引当金繰入額4億4,515万9千円が教育研究費と管理経費に含まれていますが、基本金組入前当年度収支差額では、2億4,151万1千円の収入超過、黒字となり、基本金組入前当年度収支差額は、3,331万9千円を引いた22億7,000万円の増、校地拡充引当特定資産が10億円の増、施設設備引当特定資産が20億円の増、教育研究用ソフトウェアが5億1,412万円の減、現金預金が2億2,426万円の減となりました。また、既存の建物・機器備品等の減価償却額8億2,484万5千円が前年度簿価より減少しております。一方、固定負債・長期借入金・退職給付引当金他

昭和大学ふるさと会総会を開催
5月21日、上條記念館で開かれた。同会は昭和大学の地域同窓生、父兄会支部との情報交換等の交流を図り、地域間連携の強化を推進することによって、本学学生への就職情報の提供や、地域入学者の増加につながる地域の活性化を図ることを目的としている。総会は学生も含め200名を超える参加があり、各活動地域や学生代表の挨拶や、地域ごとの物産品が用意された。参加者は世代の垣根を越えた。ご当地話で盛り上がりを見せた。



ファーストレベル開講式を開催
認定看護管理者教育課程のファーストレベルおよびセカンドレベルの開講式が6月1日と8日、旗の台キャンパスで開催された。開講式は日本看護協会が資格認定を行っている制度で、管理者として優れた資質を持ち、創造的に組織を構築させることができる能力を有する看護師を育成するために、「ファースト」「セカンド」「サード」の3つの段階で実施される。昭和大学は全国の大学でも先駆けて認定看護管理者教育機関として認定されており、3つの教育課程を実施している。今年度は認定者はファーストレベルが86名、セカンドレベルが30名でその数は年々増加している。はじめに市川幾思キャリア開発・研究センター長は医療の現場では多様な問題が発生していることに触れ「それぞれの背景によって現場の状況は異なりますが、その中でどのようにしたらいいのか、この教育課程で学んでほしい」と述べた。受講者は今後ファーストレベルで20日間、セカンドレベルで33日間かけて実習を交えた講義を受けていく。サードレベルは8月6日に開講式が開催される。

昭和大学ふるさと会総会を開催
今後は各地域に分かれてふるさと会が開催され、「ふるさと」を軸にした新しい繋がりを構築し、地域を盛り上げていくことが期待される。

学生代表の挨拶